
2022 年度 （特別選抜） 外国人留学生

【オンライン実施】 入学試験要項

【募集学部】 経済学部 経営学部 法学部

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

(1) 学士の学位取得の要件

- ①学則及び履修規程（「授業科目の履修について」 学生生活ハンドブック所収）に定める卒業に必要な単位を取得していることが学位取得の要件です。
- ②単位取得及び卒業の認定は各学部教授会が行います。
- ③4 年間に履修する授業科目はいくつかの科目群に区分されており、区分ごとに卒業に必要な単位数が定められています。

(2) 人材養成の目標

所定の授業科目の履修・単位取得ならびに課外に行う様々な活動を通して、本学の社会科学系 3 学部が目指すのは、以下のような能力を備え、地域に根ざしながら、アジアを中心にグローバルな舞台上で活躍できる「社会で通用するグローバル人材」の養成です。

- ①しっかりした職業観と健全な社会倫理を身につけ、仕事を通して地域に根を下ろし、社会に貢献する力。
- ②社会から求められる IT リテラシーや社会規範への理解と実践力、論理的思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力。
- ③所属する学部の専門領域の基本的・中核的知見と、隣接する領域の概括的な知見、すなわち法に関する知見を備えた経済学士・経営学士、経済・経営に関する概括的知見を備えた法学士であること。
- ④アジアをコアにグローバルに活躍する気概と異文化理解・異文化交流の精神。

以上に加えて、以下のような資質の涵養が重要です。

- ⑤社会にしっかりと向き合い、習得した社会科学の知見に基づいて社会のあり方に関心を持ち続ける力。
- ⑥それまでに出会ったことのない出来事に遭遇した時に、そこに存在する問題と解決の道筋を発見できる考える力。
- ⑦勇気と向上心と想像力を失わず、身につけた知見や実践的リテラシーを発揮し、自らが所属する社会の発展に貢献できる力。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

入学時の皆さんを「こうなりたい」という人物像・仕事につなぐのがカリキュラムです。本学の経済学部、経営学部、法学部のカリキュラムは次のような特徴を持っています。

(1) 基本的な体系

学部の垣根を低くし、3学部に所属する全員が、経済学・経営学・法学の基礎的知識を包括的に学習できる体系を基本とします。

(2) 具体的な特徴

- ① 学生の多様化を見据え、学生一人ひとりと向き合った教育を進めます。1年生から4年生まで各学年の少人数ゼミをはじめ、一人ひとりの学生と向き合った教育を徹底します。
- ② 入学直後に、全学生を対象とする「基礎力テスト」を実施し、基礎科目を中心に必要な授業科目について、到達度別のクラス編成による授業を実施します。その目的は「基礎学力」の奪回です。大学はその最後のチャンスです。
- ③ 入学後の早い時期に、社会人として不可欠な実践的知識と技能（IT リテラシー、Microsoft Office Specialist 検定、商業簿記検定、英語会話等）の習得にチャレンジし、「達成感」と「自信」を体験するとともに次の目標へ進む意欲を育てます。
- ④ 専門領域の基礎力をきたえます。変化の時代に重要なのはたくさんの知識ではありません。それぞれの専門領域の基礎的・原理的な知見をベースにした「考える力」です。本学経済学部、経営学部、法学部のカリキュラムは、第一にそれぞれの専門領域の基礎をしっかりと学びとることを目指します。必修科目については到達度が不十分な場合の再履修を含めて徹底した学習サポートを行います。同時に、隣接する学部の専門領域の基本的知見を学び、社会を経済、経営、法の側面から多角的に理解する力を養います。
- ⑤ 「体験型探究」プロジェクトで主体的な学びをすすめます。変化の時代の必要な「考える力」を身につけるには「自ら学ぶ体験」と「主体的な学び」の姿勢が重要です。「体験型探究」は、キャンパスの内外、地域の自然、社会、産業、文化を学びの場あるいは対象とするフィールドワークです。学びのきっかけ、学びの課題をつかみ、各専門領域の主体的な学びにつなげるのが目的です。
- ⑥ 多数の外国人留学生との日常的な共学・協働を通して、異文化間の理解とグローバル精神を養い、グローバルに活躍する資質を修得します。
- ⑦ 系統的で徹底したキャリア教育で、一人ひとり確かな仕事につなげます。今日、若者の40%近くが不安定な非正規雇用を余儀なくされている事実を重く受け止めています。若者が職業を通してしっかり社会に根を下ろさなければ、社会の活力は生まれません。インターンシップを含む系統的で充実したキャリア教育で、たしかな社会人力をきたえます。
- ⑧ 基本的な技術や資格の取得の上に、さらに上級の資格・検定等を目指す自主的な学びや課外活動をしっかり支援します。皆さんのキャリアを拓くために、公務員試験をはじめ諸種資格の取得や検定試験への挑戦を奨励し、基礎力の復活を含めて徹底的にサポートします。
- ⑨ 地域に根ざしつつ、地域を教育の場とし、地方自治体や商工団体等と連携して、多様で実践的な学びを進めます。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

本学経済学部、経営学部、法学部は、「ディプロマ・ポリシー」に示したように「社会で通用するグローバル人材」の養成を目的とします。入学した皆さんを「社会で通用するグローバル人材」につなぐのが「カリキュラム・ポリシー」です。入学に当たって皆さんに求めるのは、この「カリキュラム・ポリシー」にしたがって学びを続け、「社会で通用するグローバル人材」に育っていく資質です。

- ①本学が最も重視する入学生の資質は、学力偏差値の高さではなく、以下に示すような「夢、好奇心、やる気」です。
- ②自分の人生について「夢」を持つことがまず大事です。初めはぼんやりしていても、その輪郭を少しずつはっきりさせ、その夢を実現する道筋を見つけていくのが大学での学びです。
- ③「これは何だろう？」、「これはどうして？」という「好奇心」が「大学における学び」の出発点です。私たちを取り巻いている自然や社会に対する好奇心が学びのきっかけを作ります。「好奇心」が「夢」とつながり、学びが始まったなら、あとは「やる気」です。
- ④学力を含めて人の様々な能力の発達のテンポやタイミングは、人それぞれに違います。何かのきっかけが「やる気」を目覚めさせ、その時に「成長」が始まります。本学のカリキュラム・ポリシーが皆さんの「成長」の導きとなり、「夢」につながるプロセスを作ります。
- ⑤本学は、「受験勉強」を乗り越えて、いよいよ大学にワクワクする学びを求めるあなたを待っています。同時に、「受験勉強」には馴染めなかった、今は学力に自信はないが、「夢と好奇心とやる気」では負けないというあなたを歓迎します。

■出願書類に関する個人情報の保護について

出願書類として提出された個人に関する情報は、あくまでも入学試験受験の基礎資料として利用するものであり、法律の適用を受ける場合や法的強制力のある請求以外に、本人の許可なく第三者にその情報を開示することはありません。

【出願資格】

外国籍を有する者で、次の(1)～(3)のすべてに該当する者、または(2)～(4)のすべてに該当する者とする。なお、オンライン入試については、出願時点で日本国外にいる者のみ対象とする。

(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

(2) 出入国管理及び難民認定法において、本学入学に支障のない在留資格（「留学」、「家族滞在」、「定住」等）が取得できる者。

(3) 下記の①～④のいずれかの日本語能力を測る試験を受験した者。

①（独行）日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（EJU）〔教科：日本語（記述含む）〕

②（独行）国際交流基金と（財）日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」（JLPT）

③ 日本語検定協会が実施する「J. TEST」（実用日本語検定）

④ ①～③以外の日本語能力を測る試験

(4) 学校教育における12年の課程を修了し、外国において9年以上の学校教育を受けた者で、出願時に日本での在留期間が4年未満である者。

※以上の出願資格に満たない者でも、本学において、個別の入学資格審査により認められた者は、出願することができます。

- ◆ 提出された書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても合格を取り消します。
- ◆ 出願後に来日した場合は、必ず広報センターに連絡してください。試験方法の変更をする場合があります。

【入試日程】

出願期間： 2022年 1月31日（月）～2月 9日（水）
 試験日： 2月18日（金） 10：00（日本時間）～
 合格発表日： 2月27日（日）
 入学手続期限日： 2022年3月7日（月）

※試験に先立って、オンライン接続テストを行います。日時等の詳細は、出願書類受領後にメールで連絡します。

【出願書類】

本学所定用紙は、本学ウェブサイトの「入試要項 外国人留学生入試」よりダウンロードしてください。

<https://www.nagoya-ku.ac.jp/exam/gt/>

出 願 書 類	備 考
(1) 入学志願票（本学所定用紙）	本学所定用紙に本人が記入したもの。
(2) 顔写真	正面上半身脱帽、背景無地、出願以前3か月以内に撮影したもの。
(3) 履歴書（本学所定用紙）	本学所定用紙に本人が記入したもの。
(4) 高等学校の卒業証書 （コピー）	入学時に 原本をご提出いただきます。 最終学歴が大学等の者についても高等学校の証明書を提出してください。
(5) 高等学校の卒業証書の訳文	日本語または英語。受験生が記したものでも可。
(6) 高等学校の成績証明書 （コピー）	入学時に 原本をご提出いただきます。 最終学歴が大学等の者についても高等学校の証明書を提出してください。
(7) 高等学校の成績証明書の訳文	日本語または英語。受験生が記したものでも可。
(8) パスポートのコピー	顔写真のあるページ
(9) 日本語能力を証明する成績通知書のコピー	日本語能力を証明する成績通知書のコピーを提出していただくことが望ましいですが成績通知書が手元に届いていない場合は、受験票のコピーを提出してください。※不合格の成績でも可。
(10) 在留資格（留学・家族滞在）に関する確認書（本学所定用紙）	本学所定用紙に必要事項を記入すること。 ※申告日、サインは必ず自筆してください。 ※日本語、英語、中国語、ベトナム語、ネパール語のうちどの用紙を使用してもかまいません。
(11) 指導教員所見 （本学所定用紙）	日本語教育機関で日本語教育を受けている者のみ。 （オンラインでの指導を含む）

【出願方法】

- ◆ 出願期間内に、本学ウェブサイトの「日本国外からの出願フォーム」より、必要事項を登録してください。
- ◆ 出願書類を、出願フォームにアップロードしてください。
- ◆ 下記の銀行口座に検定料を納入してください。
- ◆ 7ページをよく読み、受験の準備を行ってください。
 - ・ 出願書類に不備がある場合は受付ができませんので、確認のうえ出願してください。
 - ・ ドメイン@nagoya-ku.ac.jp のメールを受信できるようにしてください。
 - ・ 出願後の志望学部・学科の変更は認めません。
 - ・ 提出した出願書類および検定料は返還しません。

入学検定料： 30,000円

※日本円（¥）建てで、受験生本人の名前がわかるように送金してください。
 なお、振込みに係る手数料は負担してください。

指定銀行口座

みずほ 銀行 名古屋駅前 支店 口座番号 8019477
 (MIZUHO Bank) (NAGOYAEKIMAE Branch) (No. 8019477)

名古屋経済大学 留学生学費口 理事長 末岡 仁
 (NAGOYAKEIZAIDAIGAKU RYUUGAKUSEIGAKUHIGUCHI
 RIJICHO SUEOKA HITOSHI)

【みずほ銀行】 スイフトコード (SWIFT CODE) :MHCBJPJT

【選考方法】

- ◆ 書類審査
- ◆ 小論文 (300字～400字を2題出題します。①事前に論題公表と、②当日論題公表の2題を60分で解答します。)
- ◆ 面接
 - 小論文テーマ
 - ① 事前に論題公表「あなたの夢を語ってください。その夢に向けて、名古屋経済大学で、何を、どのように学ぼうと考えていますか。」
 - ② 当日論題公表、読解作文

【受験の準備】 Zoom アプリを使用して、オンライン形式で入試を行います。

自宅等からオンラインで小論文・面接を受験するにあたり、以下の機器類を事前に準備してください。

- ① ウェブカメラとマイクの環境が整った、ノートパソコンまたはデスクトップパソコンの使用を推奨します。
- ② イヤホン、ヘッドホン、またはヘッドセット； 面接を行う際、明瞭な音声を確保するためにイヤホン等の使用を推奨します。
- ③ Zoom アプリをインストールしてください。
- ④ 予期せぬ不具合に備え、電話での連絡手段を確保してください。

【事前接続テストと試験当日について】

出願確認後、試験日前日までの期間に、Zoom の接続テストを行います。接続テストの日時および Zoom の入室 URL は、メールで連絡します。

試験当日は、**10:00**（日本時間）までに Zoom の試験室に入室してください。

【受験上の注意】

- ◆ 試験当日に緊急事態が発生し、受験が困難である場合にはすぐに連絡をしてください。
- ◆ 試験当日にインターネットアクセス等受験環境が整わない場合、受験機会を確保できない可能性があります。
- ◆ 受験にあたり、適切な機器とインターネットアクセスを確保してください。
- ◆ 不正行為があった場合には、合格発表後でも合格を取り消します。
- ◆ 審査時に確認するため、本学は試験中の様子（小論文、面接）を録画・録音します。記録したデータは合否判定にかかる業務のみに使用し、合否判定後に消去します。
- ◆ 受験者以外の方の Zoom へのアクセス、閲覧は認めません。
- ◆ カメラは、十分な明るさがある空間で、受験者がはっきりと見えるよう映してください。面接時には、上半身全体が映るように、小論文筆記時には、手元が映るように、向きを調整してください。
- ◆ マイクは、面接時、小論文筆記時ともに常時オンにしておき、切らないでください。

【禁止事項】 以下の行為があった場合には、不正行為とみなし、試験を無効とします。

- ◆ 辞書や翻訳アプリ等の使用
- ◆ 試験時間中の第三者の同席・第三者との連絡
- ◆ 試験の録画・録音、SNS 等の配信
- ◆ 試験に使用する機器以外の機器の操作（緊急時の電話連絡を除く）
- ◆ 試験途中での入退室（予期せぬアクセスの不具合等で緊急連絡をする場合を除く）
- ◆ 試験に必要なアプリ、ブラウザの起動

【入学手続】

- ① 入学手続書類の提出
 ② 入学金・前期学納金の納入 合計 540,010円

合格発表日	入学手続期限日
2022年 2月27日（日）	2022年3月7日（月）

- ◆ 合格発表日に、メール添付にて合否結果通知を送信します。合格者には、入学手続き書類と入学金・学納金納入案内を合わせてお送りします。
- ◆ 期限内に入学手続き書類を提出し、入学金・学納金（540,010円）を納入してください。
- ◆ 出願時に登録した住所を変更した時は必ず、広報センターに連絡してください。
- ◆ 入学手続き書類の提出、および入学金・学納金の納入が完了した方は、「在留資格認定証明書交付申請」（ビザの申請）を開始いたします。
- ◆ 在留資格認定証明書交付申請が完了したら、「在留資格認定証明書」を発送いたします。
- ◆ 「在留資格認定証明書」が届きましたら、管轄の日本大使館（領事館）でビザの申請を行ってください。
- ◆ 2022年3月中に来日してください。4月1日の入学式に出席できない場合は、必ず広報センターに連絡してください。
- ◆ 高等学校の卒業証書の原本および高等学校の成績証明書の原本を、入学時に持参してください。

【入学手続後の入学辞退について】

入学辞退締切日時： 2022年3月31日（木）15：00 ※日本時間

入学手続後に入学を辞退する場合は、入学辞退締切日時までに「入学辞退の意思」を広報センターに連絡してください。入学検定料以外を返金します。

入学辞退締切日時を過ぎてから、日本への入国ができない等やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、広報センターにご相談ください。

【学校納付金（2022 年度）】

（単位：円）

		経済・経営・法	
		前 期	後 期
入 学 金		100,000	
学 納 金	授 業 料	300,000	300,000
	施設整備費	125,000	125,000
	維 持 費	55,000	55,000
	教育充実費	20,000	20,000
その他諸費※1		40,010	19,000
入学準備金※2		－100,000	0
合 計		540,010	519,000
初年度納入金		1,059,010	

●2022 年度 授業料等学費納付期限 前期分 入学手続期限日 後期分 9 月 20 日(火)

※1 その他諸費（学生自治会費等）は、変更されることがあります。

※2 一律 10 万円とし、入学準備金として 1 年次前期学費にあてます。

名古屋経済大学

広報センター（入試事務局）

〒484-8504 愛知県犬山市内久保 6 1－1

電 話 0568－67－0624（直通）

U R L <https://www.nagoya-ku.ac.jp/>

E-mail koho@nagoya-ku.ac.jp